令和５年７月１日号
おおい町かわらばん
7月
NO.76
発行・編集／大井地域自治区運営協議会　恵那市長島町正家 1-1-1
電話：0573-25-8220　FAX：0573-26-0596　mail：ooijichi@gmail.com

みのじのみのり祭りに出店しませんか！

出店者大募集

“大井町の味自慢”に出店していただける方を募集します！

《日　時》9月24日（日）10時～16時
《出店条件》・大井町で活動している事業所及び団体
・テント以外のものすべて準備できる方
《その他》出店料は必要ありません
《締切り》7月31日（月）
《問合せ》大井地域自治区事務所　電話：25-8220
（恵那市役所北庁舎）
※応募者多数の場合は協議します

阿木川河川敷がきれいに！

六月十日（土）、阿木川河川敷を、区長はじめ、有志の皆さん十六名で草刈りをしました。
阿木川沿いは、散策コースとして歩く方もいるので、毎年二回こうして草刈り作業をしていただくおかげで安心して散策できます。

大井町地域防犯パトロール隊

報告や意見交換を行い、これからの活動の参考になればと思います。

【長浜市から視察】

六月十五日（木）、滋賀県長浜市神照地区まちづくり協議会から、大井町地域防犯パトロール隊の活動視察にみえました。共に地域の防犯に携わる団体として、活動

【青パト講習会実施】

六月十六日（金）、地域防犯パトロール隊は、日頃の地域防犯活動に青色回転灯設置のパトロールカーを導入し、効果的なパトロールを行っています。

毎年、恵那警察署による運転講習会を開催しており、今回も新規・更新者三十三名が受講しました。

【主催】中山道のれん実行委員会

第14回 中山道のれんコンテスト作品募集

【作品受付期間】9月20日（水）～10月13日（金）

【作品受付場所】❶明治天皇大井行在所（9時～16時30分）

※火曜休館　所在：岐阜県恵那市大井町80番地1

❷恵那市役所北庁舎　大井振興室及び長島振興室

※9時～17時　土曜・日曜・祝祭日は除きます

【作品テーマ】　・・・・ 秋 -あき- ・・・・

【応募形態】個人、団体、共作等　※恵那市以外の方も大歓迎！

【コンテスト期間】11月5日（日）～11月23日（木・祝）

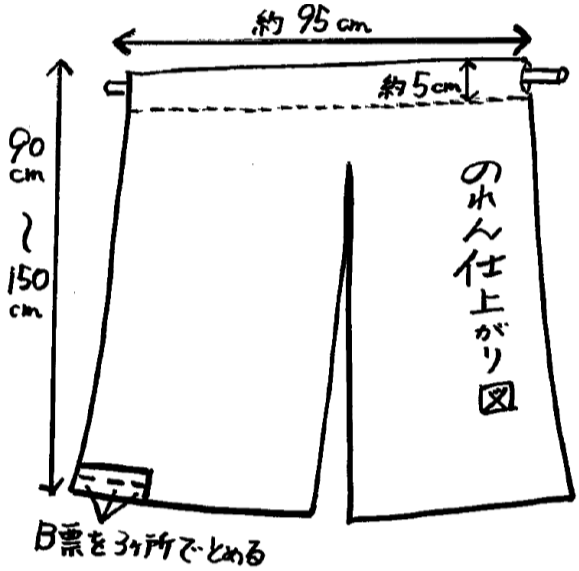
【作　品　表　彰】優秀作品については、審査の上表彰

【問　合　せ】◆加藤　久雄（のれん実行委員）TEL：090-7037-3868

◆田中　克明（のれん実行委員）TEL：090-7618-8787

◆明治天皇大井行在所　TEL：0573-25-7101

◆応募申込用紙及び応募要領は行在所・振興室にお問い合わせください。



<のれん布地>

希望者には**出展を条件**として**白地のれん縫製済**のものを斡旋します　①**95cm×150cm**　②**95cm×90cm**

価格は①・②ともに**1**枚**200**円です

◆ご希望の方は中山道のれんコンテスト実行委員又は大井振興室及び長島振興室に問合せください。

◆のれんは風に飛ばされたり、もつれやすいもの、リボンなど華美な装飾は避けてください。

◆展示期間中は、作品の損傷や汚れについては、責任をおいかねます。ご了承ください。

江戸日本橋から**46**番目

6つの“枡形（ますがた）”

を残す　中山道大井宿

今も*おもてなしの心*

が生きるこの町を

***のれん*で彩りませんか**

中山道かたりべの会主催

ふるさと歴史講座

-恵那の古墳って知っている?-

【日　時】7月20日(木)午後1時30分～

【場　所】明治天皇大井行在所(大井町80番地1)

【講　師】西部　良治　さん(恵那市生涯学習課)

千田17号古墳を
中心に、恵那の古墳の
話しをしてもらいます。

【千田17号古墳の玄室内】

【千田17号古墳の開口部】

❖大井町の地名の由来 Vol.38

奥戸　－おくど－

“おくど”と読む地名は、大井は「奥戸」蛭川では「奥渡」と書きます。「ど」の字は違いますが、意味は同じで、「はずれ」を意味します。どちらも木曽川を望むはずれの奥地にあります。

『蛭川村地名考』には、【奥渡は蛭川の本郷から見れば、辺地であり、奥地であった。奥の渡しは、木曽川の渡舟場であった。大井川側からいっても奥の渡しである。今の遊覧船発着所付近を昔は「むかえ奥渡」といった。また、蛭川には、奥戸と書いた文献もある】

このように、大井の奥戸と蛭川の奥渡を結ぶ渡船場があり、苗木藩が使用していました。この渡船場は明治になって、一般に開放され、明治四十二年に下流の東雲橋が完成するまでは、木曽川以北と以南を結ぶ重要なルートでした。

以前は鹿の鳴き声が聞こえた静かな所だったといいます。

（中山道かたりべの会　西尾　重人）

明治三十三年、大井の武並神社の大修理を祝って、大井の有力者二十名がそれぞれ地域の歌を詠み、武並神社の拝殿にその額が掲示されていますが、その中に奥戸を呼んだ歌があります。

「もみじ葉の　いろますごとに　声たてて　やまの奥戸に　しかのなくなり」

大正十三年には、木曽川ダムが完成し、人造湖ができて、観光地恵那峡へと変わり、多くの人たちが集まるようになり、昔の面影はなくなってきました。

フルーツで生活に彩りを
りんごハウス
こだわりのフルーツ・季節のフルーツ・野菜を
新鮮・ボリューム、納得の値段で販売!
(有)グリーンズ木曽　TEL：0573-59-4350
恵那市大井町観音寺2695-855

中学生・高校生 夏服 販売スタート
フヂシマヤ
恵那駅すぐ!
納品までお時間いただきます。お早めに!
ご注文はお電話でも承ります
お問い合わせはお電話で
0573-25-3158
岐阜県恵那市大井町231-6
店舗前駐車場(10台以上)
かわらばん応援店

学 校 通 信

ピックアップ！“大井小学校修学旅行”

五月二十五日(木)、二十六日（金）に大井小学校六年生が京都・奈良に修学旅行にいきました。

様々な見学場所を通して、古都の歴史を自分たちの目で確かめ、歴史的建造物のすばらしさを感じることができました。

特に児童の興味をひいたのは、東大寺の大仏で、大きさや迫力に驚いていました。

また、グループで協力しながら行動することができました。修学旅行を通して、自分から意欲的に学んだり、仲間と関わったりする力が高まりました。

【東大寺】

Topics -地域の News-

城ケ丘こども園で太鼓交流会

五月十八日（木）、城ケ丘こども園で、年長児が大井太鼓振興会と太鼓交流会を行いました。

昨年度から交流がはじまり、今年度は四回予定しています。会のメンバーが太鼓演奏を披露した後、こどもたちも実際に太鼓をたたき、大きな音に驚きながら楽しんでいました。

かたりべ養成講座開催しました

五月二十日(土)、今年度一回目となるかたりべ養成講座が開催されました。

新緑の中山道を瑞浪市琵琶峠から大湫宿までを歩きました。浮世絵にも描かれた二つ岩や大湫観音堂の見事な天井絵、神明神社など見ごたえのあるコースでした。

【琵琶峠の石畳を歩く】

【見事な天井絵】

【大湫観音堂】

【八瀬沢一里塚】

かわらばんこぼれ話

暑くなりアスファルトからの照り返しを気にしながら、中山道広重美術館前から末広通りに目をやると、「幾何学模様」が浮かんで見えます。よく見るとグレーチングの蓋です。数えてみると、およそ 300 メートルの間に６４基。それも向かって右側だけに並んでいます。何故かと調べてみると、その下には用水が流れています。この用水は、大正４年１月に竣工し、昭和５７年に大改修されました。その大改修記念碑が恵那大橋の下に建っています。記念碑には新町防火用水と記されています。

昨今の豪雨で雨水が流れ込む際には、排水としての役目、冬季は降雪の処理などのため蓋の数が増えました。-M･H-

地　区	６月1日現在	前月比	前　年 同月比
大井町人口	12,663 人	-30	-136
世帯数	5,569 世帯	-1	43
高齢化率	30.05%	-0.01%	0.01%
市　人口	47,185 人	-80	-761
世帯数	19,917 世帯	-4	47
高齢化率	35.93%	0.02%	0.26%

※高齢化率は人口に占める 65 歳以上の比率